



# さきばる

さいごまで さいあいをいれて ねほりづよく がんばる子ども の育成

## 12月17日(金)

### 「親子読書の日」

親子で本に親しみ、本を通じて親子が共有する時間を持ちましょう。

### 崎原(はあごろ窯)の炭焼きが始まります

校長 長崎 克則

先日、炭の原料や薪に利用するために、学校林から木の切り出しを行いました。忙しい時期で自由参加だったのですが70名近い御参加・御協力をいただきました。

子どもたちも楽しみにしている一連の炭焼き行事は、崎原の皆様の温かい御厚意と崎原に受け継がれている伝統によって成立しているといってもよいでしょう。

学校では、子どもたちが、より主体的に炭づくりに関心を持つことで、崎原や奄美に伝わる伝統に誇りをもつことができるのではないかと考えました。

そこで、崎原における炭づくりや奄美の自然と炭焼きの関連について、地域の方をゲスト・ティーチャーとしてお招きして、インタビューをさせていただき授業も実施させていただきました。

ありがたいことに、子どもたちが疑問に思っていることなどに丁寧に回答していただきました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。



ゲスト・ティーチャーを招いて

少しですが、子どもたちの疑問の一部を紹介させていただきます。

- 学校林にはどのような樹木の種類があるのだろう。
- 炭焼きの原料となる樹木にはどのような種類があるのだろう。
- なぜ、現在は炭焼きはあまり行われなくなったのだろう。
- 炭窯の構造についての質問。 などなど・・・

私たち大人でも、「なるほどなあ」と共感できる疑問をたくさんもっていることに感心させられました。子どもたちは、丁寧に答えていただいたことをまとめたり、資料等で追加の確認をすることで、より深い学びへと発展させることができましたようです。

また、ゲスト・ティーチャーの一人から、(今回の授業以外で)以下のような質問をもらって回答に困ってしまったという話を伺いました。

**「炭を燃やしても二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)は発生するのに、炭はどうして環境によいと言われるのですか？」**

この話を伺って、私だったらどのように回答を試みるか、思わず考え込んでしまいました。

まず一つ目は、地球温暖化の大きな原因の一つといわれている。石油や石炭、天然ガスなどの化石燃料を使っていないということです。

二つ目は、炭などを作るために、計画的に木を切ることは、適度に日当たりのよい環境をつくるという効果があります。それが森林の再生につながり、適度に人の手が入った「里山」という環境をつくることに繋がるのです。

**「子どもたちに教えているつもりが、逆に私たちの方が子どもたちの純粋な疑問に教えてもらっている。」**

ということがよくあるみたいですが、今回はまさにその典型的なケースのようですね。



昨年度の炭づくりのようす

### 「小・中の連携」に関する公開研究会

令和2・3年度、大島地区の研究指定「小・中の連携」を受けて、11月16日(火)に崎原校において、公開研究会が行われました。大島地区から42名の先生方が、小学校3・4年生の外国語活動の授業と小学校5・6年生と中学校の総合的な学習の時間の授業に分かれて参観し、授業を通して「小・中の連携」について、研修を深めました。



### 読書祭り

11月24日(水)に体育館で読書祭りが行われました。しおりコンクールの発表、ビブリオトークとアニメーション、保護者による読み聞かせがあり、「読書の秋」を感じる時間になりました。



### R3年度優良賞 花づくり・花いっぱい運動

秋も深まり、校庭では色とりどりの花が咲き誇っています。崎原校では毎朝、みんなで水かけや除草等の管理作業を行っています。

11月2日(火)に市の花づくり・花いっぱい運動の審査が実施され、崎原校の取組が評価され、優良賞を受賞しました。



### 12月の行事予定

12/1	(水)	人権週間～12日 期末テスト(中学校) 奄美群島日本復帰記念月間～25日
12/2	(木)	郷土学習(中学校)
12/3	(金)	委員会活動
12/7	(火)	全校朝会, スクールカウンセラー相談日
12/9	(木)	血液教室(中学校)
12/11	(土)	校内ロードレース大会 学校保健委員会・学級PTA
12/14	(火)	児童生徒集会
12/17	(金)	炭の取り出し(5・6校時) 親子読書の日
12/19	(日)	家庭の日 市民総ぐるみ清掃活動
12/22	(水)	学校評議員会 崎原活性化委員会
12/24	(金)	終業式

